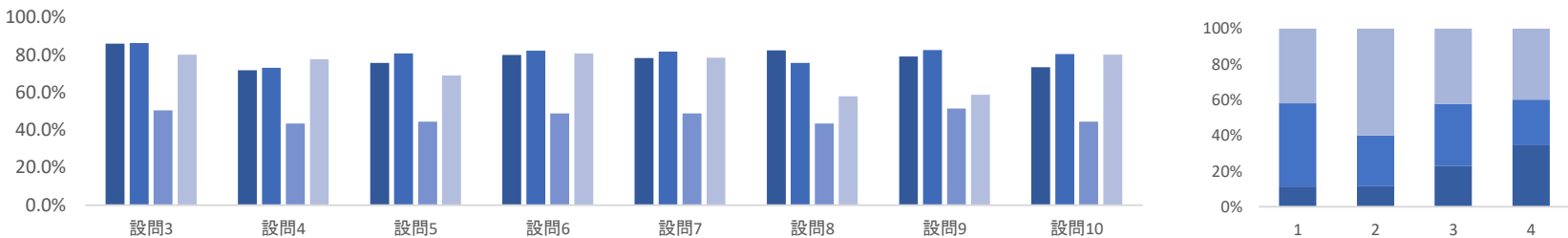


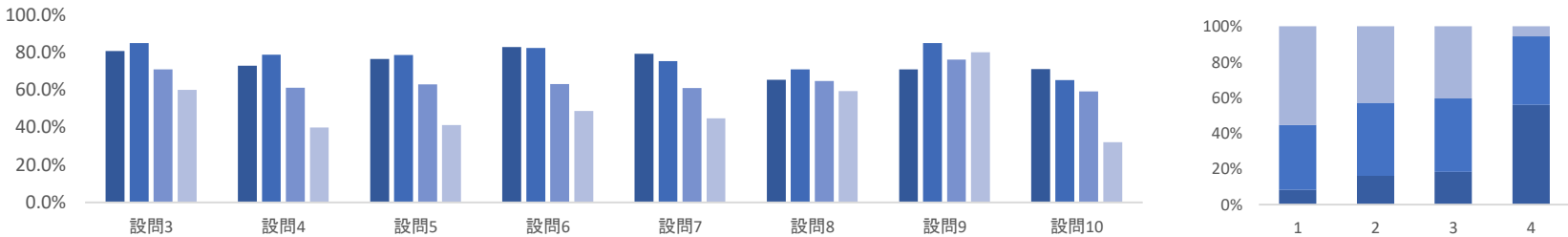
# 2020年度前期 授業アンケート調査結果(肯定意見 学科別内訳)

問3 毎回実施する授業内容について教員からの説明があった。  
 問4 授業内容はよくわかった。  
 問5 教員からのプレゼンテーション(教科書、板書、映像、教材、配布資料等)はわかりやすく、話し方も聞き取りやすかった。  
 問6 この授業科目に対する教員の熱意が感じられた。  
 問7 皆さんへの発言や発問、皆さんからの質問等について教員は適切に対応していた。  
 問8 熱意をもってこの授業に臨んだ。  
 問9 この授業で遅刻、欠席、居眠り難談などをしていない。  
 問10 総合的にこの授業に満足している。  
 問11 実技練習などや、予習復習、レポート等の課題について、この授業で費やした1週間あたりの時間

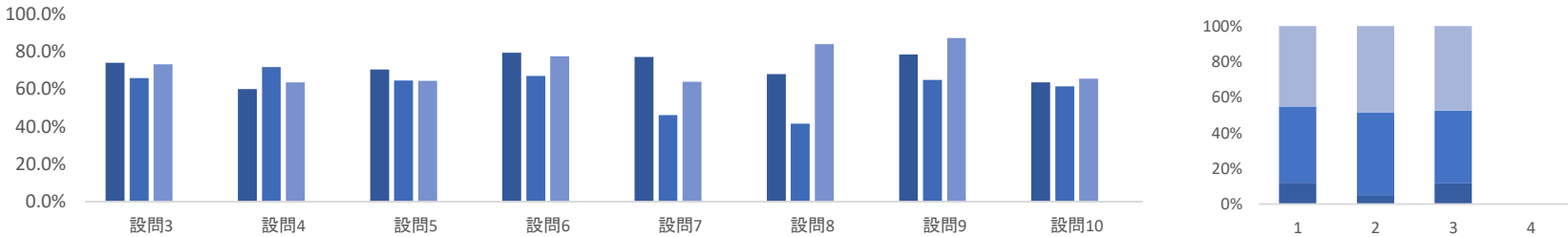
## ■看護学科



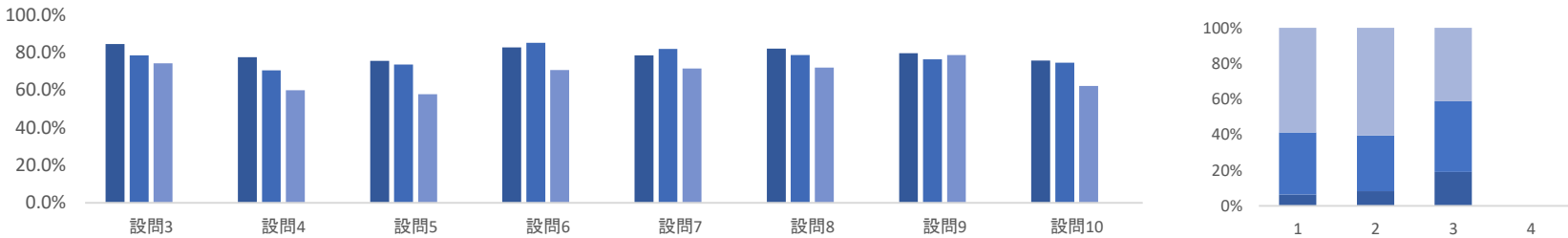
## ■理学療法学科



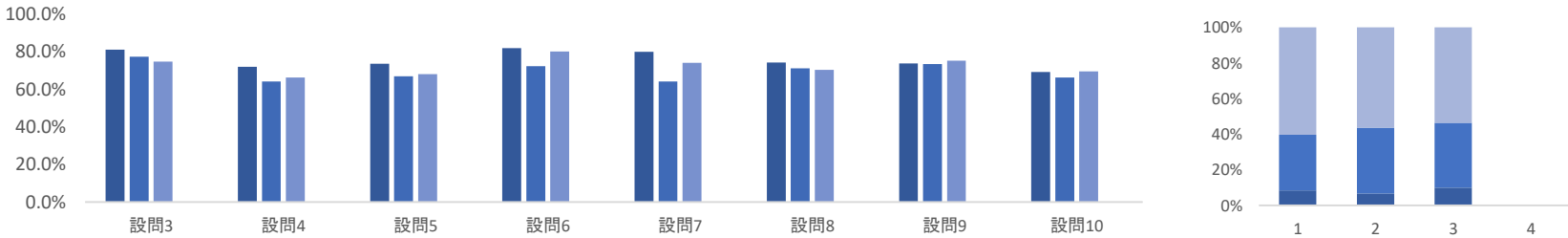
## ■作業療法学科



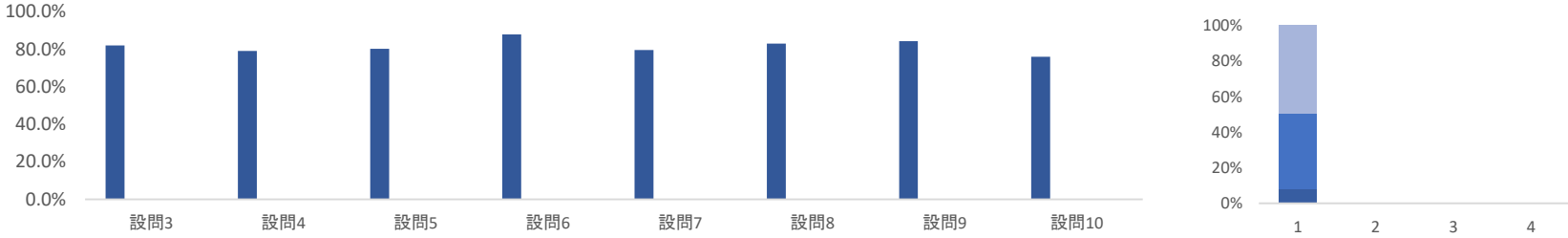
## ■臨床検査学科



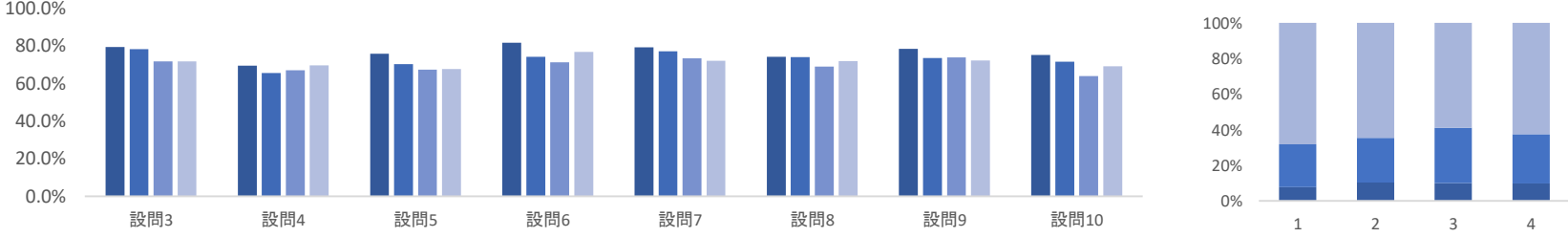
## ■臨床工学科



## ■診療放射線学科



## ■鍼灸学科



■ 1年 ■ 2年 ■ 3年 ■ 4年

■ 4時間以上 ■ 2~3時間程度 ■ 1時間以下

# 2020年度後期 授業評価アンケート調査結果

■公開授業実施科目 ※授業アンケートについては全授業科目を対象に実施

学部 教養 共通 科目 科目	看護学科	栄養学
専門 専門 基礎 科目	看護学科	1年 形態機能学Ⅳ、生活援助論Ⅱ、看護理論
		2年 臨床病態学Ⅳ、成人看護援助論Ⅰ、母性看護援助論Ⅰ、老年看護援助論Ⅰ、小児看護援助論Ⅰ、精神看護援助論Ⅰ、健康教育論、
		4年 看護管理論
	理学療法学科	1年 物理療法学、理学療法評価学総論
		2年 テーピング技術論、運動器系理学療法Ⅰ
	作業療法学科	1年 日常生活活動学、人体の構造演習Ⅱ(運動器)、基礎運動学
		2年 チーム医療とコミュニケーション、精神障害作業療法評価学、身体障害作業療法評価学
		3年 障害者地域生活支援論
	臨床検査学科	1年 分析化学、微生物検査学Ⅰ、人体の構造実習、生理機能検査学Ⅰ
		2年 遺伝子検査学、病理学
		3年 関係法規
	臨床工学科	1年 電気工学Ⅱ
		2年 バイオメカニクス、人工呼吸装置学
		3年 血液浄化実習
	診療放射線学科	1年 人体の構造Ⅱ、放射化学、放射線医学概論、医用工学、放射線化学・生物学演習、放射線計測学、情報処理工学
鍼灸学科	1年 解剖学Ⅲ(内臓・脈管)、基礎鍼灸Ⅱ、基礎灸灸Ⅱ	
	2年 現代医学系鍼灸学実習Ⅰ、経穴局所解剖演習Ⅱ、東洋医学系検査法、現代医学系鍼灸学Ⅰ(整形外科系)	
	3年 現代医学系鍼灸学Ⅲ(内科系)、コンディショニング技術論	

■実施目的  
本アンケートの実施目的は、学生に授業評価をしてもらうことで、本学の教育の質を維持・向上させることにあります。  
また、アンケートの質問内容からも分かるように、授業評価を通して学生自身の自己覚知を促し、授業・学習に対する意識向上を図ることも重要な目標の一つとしています。

## ■質問項目

### □授業の運営について

- 問1 授業で興味深かった点、役に立った点
- 問2 よりよい授業にするために改善してほしい点
- 問3 毎回実施する授業内容について、教員からの説明があった。
- 問4 授業内容はよくわかった。

### □教員について

- 問5 担当教員のプレゼンテーション(教科書・板書・映像・教材・配布資料等)はわかりやすく、話し方も聞き取りやすかった。
- 問6 この授業科目に対する教員の熱意が感じられた。
- 問7 皆さんへの発言や発問、皆さんからの質問等について、担当は適切に対応していた。

### □自らの履修態度について

- 問8 熱意をもってこの授業に臨んだ。
- 問9 この授業で遅刻・欠席・居眠り・雑談などをしていない。
- 問10 総合的にこの授業に満足している。

### □自習について

- 問11 実技練習などや、予習復習、レポート等の課題について、この授業で費やした1週間あたりの時間

## ■回答方法

上記の項目に対して、学生には以下の選択肢の中から一つだけ選んでもらいました。  
「そう思う」「どちらともいえない」「そう思わない」

## ■データの主な傾向

ここで公表しているデータは個々の授業のものではなく、あくまで全対象科目の全回答を集計したものです。従って、全体の結果と各授業の実態が異なる場合があります。  
学校全体での傾向を把握するものであることをご理解ください。また、下表の数値は全体結果のうち肯定意見についての割合を表しています。(太字部分が集計対象)。

- ①問1～8 「**そう思う**」「**そう思わない**」「**どちらかといえばそう思う**」
- ②問9 「**1時間以下**」「**2～3時間**」「**4時間以上**」

※2020年度より全科目を学生授業アンケートの対象としています

	看護学科				理学療法学科				作業療法学科				臨床検査学科				臨床工学科			診療放射線学科				鍼灸学科													
	1年生	2年生	3年生	4年生	1年生	2年生	3年生	4年生	1年生	2年生	3年生	4年生	1年生	2年生	3年生	4年生	1年生	2年生	3年生	1年生	2年生	3年生	4年生														
<b>授業運営についての評価</b>																																					
問1	76 ↑	87 ↑	78 ↓	↓	83 ↑	79 →	82 ↓	72 →	75 ↑	↓	85 ↑	61 →	81 ↓	68 →	77 ↑	61 →	66 ↑	70 ↑	50 →	70 ↑	59 →	84 ↑	81 ↑	72 ↑	73 →	71 ↓	75 →	88 ↑	82 ↑	81 ↑	79 ↑	78 →	69 ↓	83 →	74 ↓	↓	64 ↑
問2	67 ↑	86 ↑	64 ↓	↓	80 ↑	83 →	70 ↓	81 →	66 ↓	↓	87 ↑	78 →	67 ↓	85 →	65 ↓	81 →	62 ↓	62 ↑	82 →	64 ↓	82 →	72 ↓	68 ↑	72 ↑	76 →	51 ↓	83 →	65 ↓	71 ↑	66 ↑	67 ↑	87 →	55 ↓	89 →	72 ↓	↓	62 ↑
<b>教員について</b>																																					
問3	65 ↑	90 ↑	64 ↓	↓	80 ↑	89 →	71 ↓	77 →	68 ↓	↓	86 ↑	80 →	71 ↓	59 →	75 ↑	95 →	62 ↓	64 ↑	64 →	61 ↓	73 →	67 ↓	78 ↑	67 ↑	68 →	55 ↓	85 →	71 ↓	75 ↑	74 ↑	71 ↑	85 →	55 ↓	89 →	69 ↓	↓	62 ↑
問4	71 ↑	76 →	71 ↓	↓	85 ↑	72 →	80 ↓	72 →	66 ↓	↓	80 ↑	53 →	85 ↑	74 →	83 ↓	76 →	73 ↓	72 ↑	44 →	66 ↑	61 →	80 ↑	74 ↑	77 ↑	56 →	59 ↑	65 →	78 ↑	85 ↑	77 ↑	78 ↑	79 →	64 ↓	86 →	74 ↓	↓	66 ↑
問5	70 ↑	71 →	66 ↓	↓	86 ↑	61 →	67 ↓	55 →	69 ↑	↓	85 ↑	52 →	74 ↓	72 →	76 ↓	57 →	67 ↑	74 ↑	44 →	55 ↑	55 →	69 ↑	79 ↑	77 ↑	43 →	52 ↓	43 →	72 ↑	81 ↑	74 ↑	73 ↑	73 →	58 ↓	80 →	67 ↓	↓	69 ↑
<b>自らの履修態度について</b>																																					
問6	66 ↑	81 →	62 ↓	↓	81 ↑	79 →	71 ↓	70 →	67 ↓	↓	82 ↑	53 →	69 ↓	70 →	67 ↓	74 →	69 ↓	68 ↑	49 →	60 ↑	61 →	68 ↑	79 ↑	70 ↑	67 →	59 ↓	71 →	76 ↑	82 ↑	76 ↑	66 ↑	78 →	65 ↓	80 →	73 ↓	↓	65 ↑
問7	72 ↑	71 →	66 ↓	↓	79 ↑	61 →	76 ↓	55 →	76 ↑	↓	92 ↑	52 →	77 ↑	72 →	80 ↓	57 →	80 ↑	60 ↑	44 →	63 ↑	55 →	77 ↑	67 ↑	75 ↑	60 →	70 ↑	43 →	80 ↑	83 ↑	79 ↑	72 ↑	73 →	64 ↓	80 →	75 ↓	↓	63 ↑
問8	64 ↑	81 →	61 ↓	↓	80 ↑	79 →	67 ↓	70 →	68 ↓	↓	69 ↑	53 →	72 ↓	70 →	69 ↓	74 →	62 ↓	72 ↑	49 →	58 ↑	61 →	73 ↑	79 ↑	65 ↑	67 →	55 ↓	71 →	69 ↓	75 ↑	72 ↑	65 ↑	78 →	52 ↓	80 →	70 ↓	↓	58 ↑
<b>自習について</b>																																					
問9	49 ↑	18 →	30 ↑	↓	82 ↑	61 →	54 ↓	24 →	62 ↑	↓	74 ↑	32 →	29 ↓	22 →	45 ↑	20 →	70 ↑	86 ↑	17 →	39 ↑	23 →	38 ↑	36 ↑	59 ↑	21 →	44 ↑	39 →	39 →	54 ↑	51 ↑	34 ↑	29 →	28 ↓	28 →	47 ↑	↓	44 ↑

(2019年度後期アンケート結果と比較)

## □自由意見(抜粋)

分類	分類の具体的内容	
	興味深かった・役に立った点	改善してほしい点
授業の進め方・話し方	●2週連続同じ範囲で単語小テストがあるので、頭に残る●ディベートは初めての体験で勉強になった。●とても分かりやすく、QRコードで回答するなど授業に参加しやすかったのがよかった。●リモートなどを用いながら先生方が工夫してくださったのでありがたかった。●実際に働いている理学療法士の方からリハビリテーションを学ぶことが出来てよかった。生徒、教員、臨床の現場で働いている理学療法士を繋ぐ。オンライン授業の中で一番良い授業スタイルだった。	●グループワークのメンバーを毎回変えて欲しいと感じた。●教科書しか読んでない●補講分をネットにしても良かったのではと思った●課題提出がランダムで社会人の忙しさ、スケジュールを組むことの難しさを学んだ●成績が優秀な人のノートを使い補講を行っていたが、解説もなく、先生に聞いてもその人に聞いてと無責任。先生達が楽をするためにしているのではないかと感じた。また、そのノートを使い、成績が上がった人はほんの少数であり、ノートの提供をした人が責任を感じてしまうような結果になっていた。●早口なのでもう少しゆっくり喋って欲しい。
板書について	●後ろの席にも見えるように配慮してくれるのがありがたかった。●図やイラストの挿入が多くわかりやすかった。	●スライドの字が小さくて読めないから前に映す時は拡大して欲しかった。●文字が詰め込まれすぎて特に何が大事なかが分かりづらく感じます。全部大事だとは思いますが出来れば分かりやすくして頂きたいです。●スクリーンの前に立たながら授業をされているので、たまに話している内容のスライドと被っていた点
授業時間数・スピード	●テンポ良く授業を進めてくださっていた点対面だと板書書くのが追いつかなかったり、大事なことをメモする時間がないので、オンラインの方が私的には、合っていたと思いました！	●もう少し早い時間の投稿をお願いしたいです●動画の尺が長い●授業動画5分で課題だけの説明はやめてほしい●毎回の後半部分のスピードが早かった●テストまでの時間が短い。●時間内に授業を終わってほしいです。●1回目の授業で一気にまとめて先の授業動画を配信するのはやる気がなくなるのでやめて欲しい。出欠確認のためのレポート課題も9回目の講義の際に1～9回分一気にまとめて出すのもやめて欲しい。
副教材について	●プリントの写真による説明●補足部分はプリントを配布してくれたので、分かりやすかった●画像が多くわかりやすかった●映像を見て実際の看護について学べてとても楽しかったです。●資料が分厚くて最初は多いと思ったけどいろんなことが学べて、知識が増えてよかったです。	●説明の手順をしっかり書いた冊子が欲しい●資料に載っている表や図の字が読みにくいことがあること。
授業の環境について	●仕事に近いような授業であったので、イメージやモチベーションにも繋がりました。●オンラインの動画が凝っていて、飽きないしわかりやすい●一人一人の一分間スピーチは緊張したけど、やってよかったと思いました。●教員2名が講義を進行する体制が非常にわかりやすかった。●対話形式の授業と言うのが珍しく、また良い意味で授業らしさが無く内容に触れやすかった。	●内容はものすごく興味があり面白そうだが内容が聞き取れない見えない●音質をあげて欲しい●前の電気を消してください。●もっとアドバイスが欲しい。こういう実習だからこそ一人一人ちゃんとみて欲しい●1～3年次に頑張ってきた成績下位者に重点を置きすぎないようにしてほしい。●後ろの席は聞こえにくいので、話す時にマイクを使って欲しい●前の講義の動画をいつでも見返せるようモバパに残してほしい。●動画ファイルが重くてダウンロードに場所と時間がかかる。
教科書について	●教科書をメインにしてくださって、復習しやすい	
講師について	●余談がとても役に立つもの、とても素晴らしい●先生がめっちゃくちゃいい人なんだろなって思っています。●厳しい授業だからこそ笑いとってくれたりして楽しい。	●先生が焦っているせいか何を言っているかわからない●先生によって言うことが違すぎて理不尽です。●スライドを表示させながら授業をする形式だったのですが、スライドを初めて見るようなリアクションをしていて、スライドの内容を説明するまでの時間が長く、もう少し事前に準備をして欲しいと思います。●分からないから授業受けてるのに、なんで解けないの？とか独り言のように前喋っていることが多く不快に思うことが多々あるので見直してほしい。
授業の理解度	●図で説明したり、詳しく言うてくれてわかりやすかった●所々ほかの教科とも繋がっていて同時に知ることが出来て良かったです。●国試に出題されることを言うてくれたので、重要なところがわかった●パソコンを使ってデータ処理を行うから、授業内容+パソコンのエクセルのデータ処理のやり方も知ることが出来ました。	●わかりづらい。プリント読んでも、何が何だかわからない●課題が難しくなります。

# 2020 年度後期 リフレクション・ペーパーの内容について

2020 年度後期 公開授業・学生授業アンケートの集計結果を各担当教員に配布し、アンケート結果と授業についての質問を行いました。

(リフレクション・ペーパーとはアンケート集計に対する意見・感想の回答を指します) 各教員が提出したリフレクション・ペーパーをもとに授業内容や教育方法などの改善・向上を目的とした組織的な取組みを始めています。すべてのリフレクション・ペーパーをご覧になりたい場合は、教務課までお越しください。

## 【 質 問 事 項 】

1. 授業を行うに当たって工夫した点
2. 授業を行ってみて上手くいったと思う点
3. 授業を行ってみて改善を要すると思う点
4. 学生の授業アンケートの結果を、今後どのように授業に反映させようとお考えですか

### 1. 授業を行うに当たって工夫した点

- 実技が苦手な方には別メニューを用意し、個別対応を行った。
- 主担当ではないので講義中やデモ中は学生を見回り、居眠りや雑談をして聞き洩らすことがないよう指導して回った。
- 限られた対面の授業において、体験・質疑応答を通じて理解できるように、オンライン授業と少人数グループの演習をセットで進めた。
- モリパを用いて講義スライドを講義前日に配布し、予習し、また講義中に持参してこれるようにした。
- 教室のスクリーンが小さいので PPT の文字を大きくした。講義資料は PPT 記述を穴埋めで記載できるようにし、学生が自ら記載することで理解が深まるよう工夫した。
- 昨年パワーポイントの字が小さいと言われたため、今年度は 1 ページに 1 枠ずつに分け大きくした。ビデオ等も要所要所に組み込んでいった。
- 板書を中心とした授業なので、そのままノートに写し取るときれいなノートになるように心がけている。
- 50 名のクラスなので、実技のデモンストレーションが見えにくいこともあり、今年度からタブレットで撮影してタイムリーに大型モニターに映しながら、学生に見えやすくして授業に取り組んだ。また、できるだけ説明を単純にわかりやすく配慮した。限られた時間の中で、広い範囲の実技を教えなければならず、学生がついてこれられないことを考慮して、撮影した動画を後からいつでも見えるようオンデマンド配信をした。
- できるだけペーパーレスとなるよう工夫し、タブレットや PC の持ち込みを許可した。後ろのモニタが小さくて見づらいので、各自手元の端末でも全てのスライドを確認できるよう配慮した。

### 2. 授業を行ってみて上手くいったと思う点

- 実技授業ではリスク等を理解し上で、学生は実技を行ってくれたようで、事故等のトラブルがありませんでした。また、同担当者 (TA) との連携により、学生の指導が適切に行われたと感じています。
- 毎回、「評価表」を配布し (出欠席の確認のためもある)、質問や意見を書いてもらい、自分の講義のフィードバックにした。質問内容で講義が分かったかどうか判断基準になることもあった。
- 資料の重要な箇所には「重要！」と記載したことで、試験時に学修しやすいようにした。
- 学生からの質問を見ると、それは授業に関心を持っていないとできない質問であった。学生の目線で授業ができたのではないと思う。
- 授業の合間に小テストを 2 回実施し、学生の理解度を確認した。その結果、回答率が低い内容については、次週の授業で説明し、授業目標の到達が高くなったと思う。
- 毎回の講義において、具体的な問題を学生に解かせて解説を行うことで、学習のゴールに対する意識を持たせることができたように思う。
- Teams で画面を共有することで、どの席からでもホワイトボードに投射しているスライド画面を確認できるようにした。
- 授業開始時の復習は学生、教員共に前回の理解度を確認する上で良かったと思う。
- 授業中のみ公開されるイントラネットを使用した授業にチャレンジした。国試の問題を解いてもらい、送信してもらうことで、全体的な正答率や個別の結果もこちらで把握することができる。また、全体的にどの問題や分野に対する理解が足りていないか、こちらの教え方がまずいか、を授業内のリアルタイムで掴むことができた。さらに、次の授業内の冒頭に捕捉することでサポートもできたと思う。

### 3. 授業を行ってみて改善を要すると思う点

- 実習中質問やアドバイスを受けている際、積極的に観察していない学生の私語などがあり、積極的に観察している学生の妨げになったとの指摘もあり、今後は実習態度についての全体への配慮をより行っていく必要があると考えております。
- 今年度は教科書を使用しましたが、十分に活用できていないところもあり、今後教科書も上手く活用したいと思います。
- まずは体感してもらう事を重視した演習だったため、ペーパー資料は配布せず、予習動画を配信する形を取ったが、その場で学んだことをメモできる環境は取り入れるべきであった。
- オムニバスの授業であったため教員ごとに授業方法が異なり、「やり方を統一して頂きたい」という意見があった。どのように授業展開するのか個々の教員が授業の際に説明し、学生の理解状況を適時確認する必要があると考える。
- 西棟からさくら棟に変更され、PPT の画面が小さくなったため、文字の大きさなどにさらに配慮する必要がある。
- 実技デモの際に「見えやすい位置に移動しなさい」と何度も伝えていたが、例年よりも学生の動きが鈍かった。感染予防のための動きとのバランスが難しかったのかもしれない。ただ、教職員の方から「1 年生なので『見えやすい位置』が分からない可能性がある」とのコメントがあり、たしかにその観点での配慮も必要だと思った。
- 毎年、講義冒頭に前回分の内容に対して、小テストを行っていた。利用したアプリは、Microsoft forms とテスト用紙である。出席者に QR コードを提示していたが、出席者が欠席者にコピーして渡していたことが発覚し、改善が必要と考える。アプリは回答を即座に理解できるが、評価と出欠を含むと、欠点も生じてしまうことがわかった。
- どの学科、部署も十分なスペースがなく困っていると聞きます。C 棟には物置になっている教室もありますので、学生のために活用できるようぜひ教室の再編成をお願いいたします。よろしく願いいたします。
- 板書内容は情報過多になっていると思います。学生アンケートでも「図が細かすぎてよくわからない」、「黒板に書く量が多く、書きとる間に説明が先行する」、「板書を減らして欲しい」等のコメントがあり、その通りだと思います。今後は、板書内容の整理と吟味を行ない、説明のタイミングについても注意していきたいと思います。

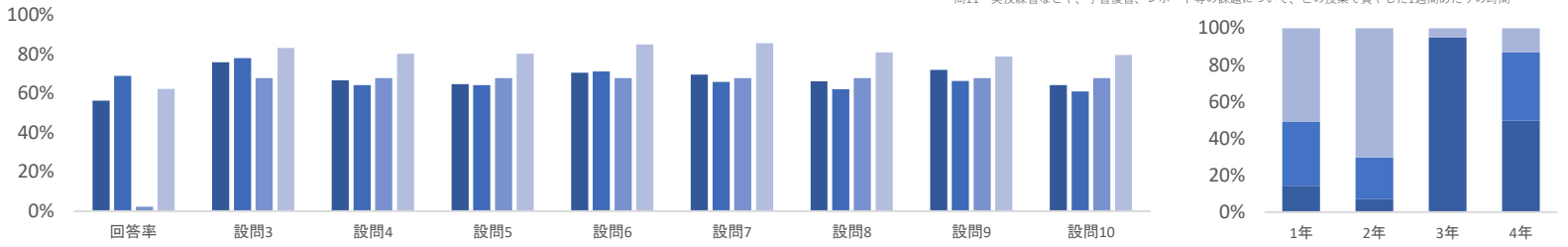
### 4. 学生の授業アンケートの結果を、今後どのように授業に反映させようとお考えですか

- 演習時にはこちらからの問いかけを多くして、考えながら知識を深めさせる工夫が必要と感じた。
- ときに早口になるようなので気を付けたい。マイクの距離や向きにも注意したい。
- 教科書を持参してない学生もいたため、毎回教科書の持参と教科書での説明の際には、どこを読んでいるのかを学生が理解しているのか確認しながら授業をすすめて参りたいと思います。
- 「熱意を持ってこの授業に臨んだ」「この授業で遅刻、欠席、居眠り雑談などをしていない」という項目の評価が低く、これまで以上に「聞きたい!」「学びたい!」と思ってもらえるような授業の組み立てや工夫が必要であると感じている。

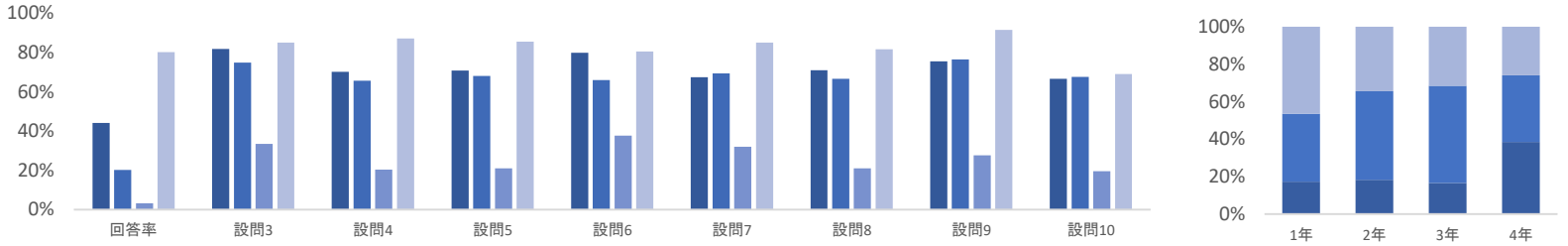
# 2020年度後期 授業アンケート調査結果(肯定意見 学科別内訳)

問3 毎回実施する授業内容について教員からの説明があった。  
 問4 授業内容はよくわかった。  
 問5 教員からのプレゼンテーション(教科書、板書、映像、教材、配布資料等)はわかりやすく、話し方も聞き取りやすかった。  
 問6 この授業科目に対する教員の熱意が感じられた。  
 問7 皆さんへの発言や発問、皆さんからの質問等について教員は適切に対応していた。  
 問8 熱意をもってこの授業に臨んだ。  
 問9 この授業で遅刻、欠席、居眠り雑談などをしていない。  
 問10 総合的にこの授業に満足している。  
 問11 実技練習などや、予習復習、レポート等の課題について、この授業で費やした1週間あたりの時間

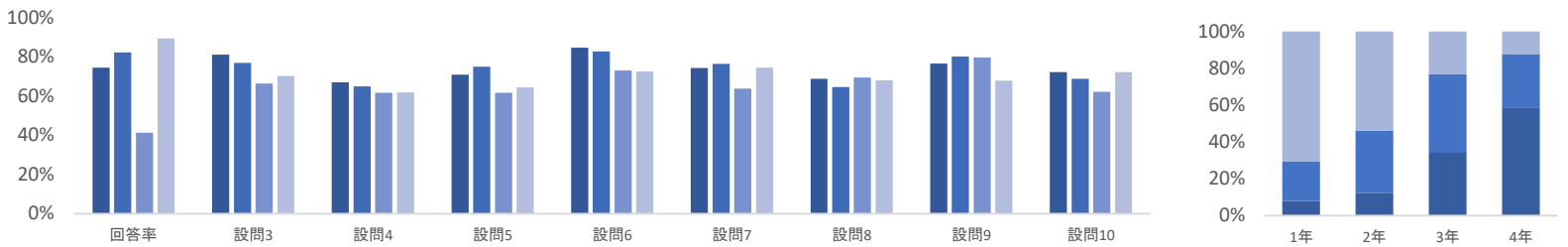
## ■看護学科



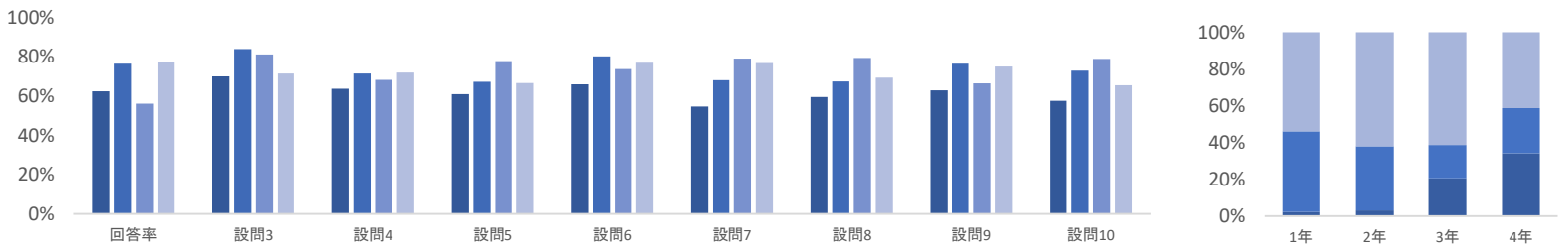
## ■理学療法学科



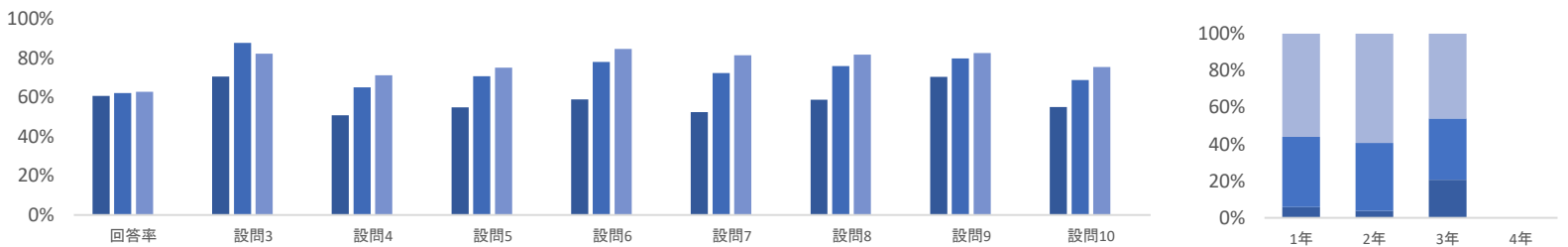
## ■作業療法学科



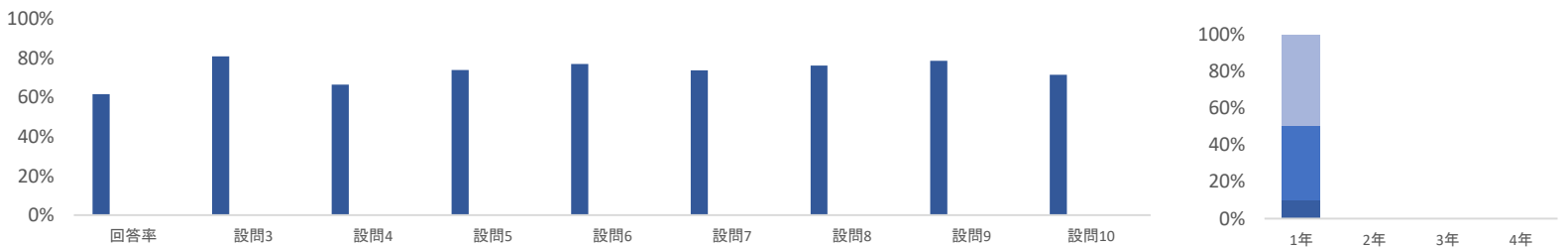
## ■臨床検査学科



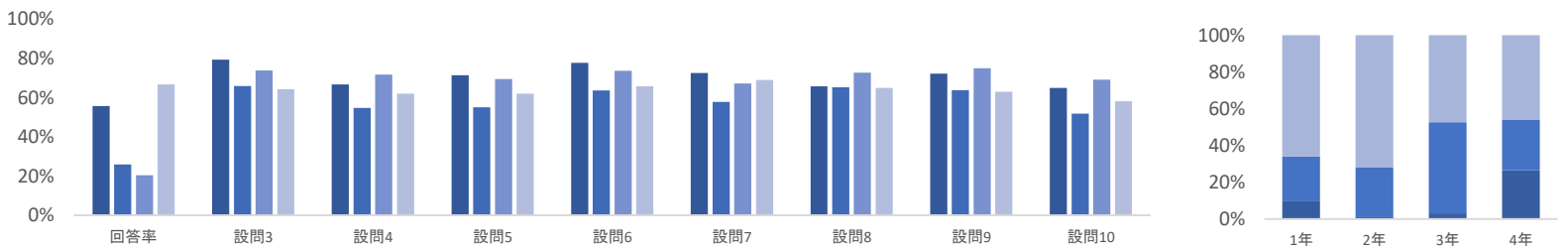
## ■臨床工学科



## ■診療放射線学科



## ■鍼灸学科



■ 1年 ■ 2年 ■ 3年 ■ 4年

■ 4時間以上 ■ 2~3時間程度 ■ 1時間以下